

施設基準を取得すると
歯科医院がかわる!

実践施設基準

2022.

6/26

[sun]

10:00~12:45

実践・開業医のための多種多様な 施設基準の取得と活用方法 セミナー



講師 渡邊 康
(熊本市開業)

鶴見大学歯学部卒業
医療法人社団渡辺会 副理事長
熊本市渡辺歯科医院院長
第42代熊本県若手歯科医師の会 新樹会 議長
熊本市立楠中学校 学校歯科医 II 保育園園医
レーザー歯学会会員
小児歯科学会会員
UCSF レーザー認定医・UCSF 予防歯科認定医

施設基準は医院収益の重要な内容です。
施設基準取得への工夫と届出可能性の発見、
施設基準の管理、活用方法、記入法、助成金の
申請方法についてお伝えいたします。

(24の施設基準を取得)

大学病院で新卒後指導医に「メニュー表の値段を知らないコックがいるのか？まず保険の点数を熟知しないと」と直言を受けることがありました。確かにそのようなレストランであれば経営に苦しむことは自明の理です。また、研修医でも教授でも保険医療の前では点数は同じです。美味しいラーメン屋でもまずいラーメン屋でも値段が同じ。治療技術の研鑽も当然歯科医師としてやらなければならない事です。しかし経営の安定も不可欠のものと思います。10年近く前、大学病院の治療に追い付け追い越せて診療している父の診療所に帰った時、大学病院との「点数の差」に愕然としました。同じ材料で、同等レベルの技術を行っているにも関わらずです。施設基準を満たしているのに出していない、もしくは出し方がわからない。それだけで点数が低いのです。同じ治療をしていても、値段が違うのはおかしい。そういった考えから**施設基準を多くとれる診療所**を目指しました。この事が今回のセミナーを受講していただく先生方のお役に立てれば幸いです。

セミナー内容

1. 施設基準を理解する事で診療報酬の効率化を図る
2. 施設基準の観点から自医院の強みを再確認する
3. 施設基準から見る厚労省の将来のビジョンを想定して設備投資を目的化する
4. 施設基準を活かした増患
5. 他院との差別化、これからの歯科医療の生き残り方
6. か強診、小児口腔機能管理料を詳しく
7. 施設基準ベスト5は・・・
8. 質疑応答

ご参加の方の施設基準に対してアドバイスをさせていただきます。

対象	歯科医師・スタッフ
定員	20名(1台・1名にてご参加ください)
会場	受講生のPC、タブレット WEB環境がある場所
受講料	歯科医師 16,500円(税込) スタッフ 15,400円(税込) TSO 12,100円(税込) 再受講 11,000円(税込)
主催	(株) トータルサポート OTA 福岡市東区名島3-2-1 エムキューブ102 TEL:092-692-4747 FAX:092-692-4748
お申込み	下記申込書にご記入の上、FAX (092-692-4748)にてお申し込み下さい。 お申込のメールアドレスに詳細をご連絡致します。

2022年6月26日(日) ZOOM による Web オンラインセミナー施設基準の取得と活用方法 1名様お申込書

新規受講 再受講 FAX: 092-692-4748

ふりがな 氏名	E-mail (メールでのご連絡となりますので大きくわかりやすい文字でご記入をお願い致します。)	
医院名	@	
医院住所	※お申込のメールアドレスにセミナー受講に必要な招待メールを送信致します。	
TEL FAX		
周辺機器 動作確認	パソコンによる ZOOM の周辺機器、操作の確認 (無料)	希望する ・ 希望しない
セミナー当日 ご連絡の 取れる電話番号	お取り引きディーラ様名	担当者:

*記載された個人情報を含む情報を、弊社よりの[各種セミナーの案内][各種製品情報の提供][ご案内]などの送信。送付データとして使用させていただく場合があります。

施設基準の取得と活用方法 Web オンラインセミナー